

## equipper conference 2008 を支えて下さった皆さまへ

テーマ:「peace x piece 平和を作り出すものへ」  
 「義の実を結ばせる種は、平和をつくる人によって平和のうちに蒔かれます。」 ヤコブの手紙 3:18

主の御名を賛美します。

新年のご挨拶と合わせ、お祈り下さっていた equipper conference 2008 (ec 08) のご報告をさせていただきます。海外でキリストに出会った日本人クリスチャンを帰国前に励まし整える (equip: エペソ 4:12) ことを目的とする ec は、今回で9回目を迎えました。これまでと同じように、神様は多くの祝福を与えてくださいました。色々な形で ec 08 を支えてくださったおひとりおひとりに、心から感謝を申し上げます。

アメリカ、日本、カナダ、オーストラリア、中国、イタリアから総勢約 350 名 (部分参加者も含む) の参加者が与えられました。その内、60 名が日本からの参加でした。参加者の 3 分の 1 ほどが初めての参加者でした。また、2008 年に救われ、生まれたてのクリスチャンとして ec に参加されている人が多くいらしたのも今年の参加者の特徴であったように思います。

講師として、日本から横山幹雄師 (内灘聖書教会)、ヤマシタヒロコ師 (中央アジア)、そして、イタリアから内村伸之師 (ミラノ賛美教会) をお招きしました。横山師による聖書講解とスモールグループでのインダクティブバイブルスタディを通して、ヤコブ書全体を学びました。若いクリスチャン達がさらに御言葉に近づき、聖書の読み方を学ぶ機会になりました。各講師が共通して取り次いでくださったことは、キリストの十字架を通しての愛、悔い改め、キリストに似たものに変えられること、そして、その過程を通して、今回のテーマであった「平和を作り出すものへ」と変えられていくことでした。それぞれ、語られたことや示されたことは違いますが、具体的な一歩を踏む決意と共に ec 08 から遣わされていきました。それぞれのこれからの歩みのためにお祈りくだされば幸いです。

今回は、「平和」をテーマの中に組み込んだこともあり、宣教についても目を向ける機会になりました。ミッションブースを設け、宣教の機会の紹介を行いました。また、新年カウントダウンを日本と中継で結び、ヨーロッパやシンガポールにいる日本人ミニストリーからのビデオを流すことで、神様が広げてくださっている日本人の働きを見、祈り合う機会を持ちました。神様の更に大きな働きに参加者たちが出て行くことができるようにと期待します。



以下、参加者の声です。

「日本へ帰るための心の準備をすることができた。」

「家族への伝道を始めようと決心した。」

「今まで隠れクリスチャンみただったけど、これからは、自分を見てクリスチャンっていいなって思われる人になりたい。」

「自分で選んでつくっていた自分と日本との壁を壊し、乗り越えることができた。」

「福音を伝えることの大切さをすごく実感させられた。また、神様のこれ以上ない熱い大きな愛を感じることができた。クリスチャンの兄弟姉妹も同じように悩んでいたりしてすごく励まされた。」

ec 08 のために祈り、様々な形で献げ、また励ましてくださったことを心から感謝します。今年は、JCFN 発祥の地、InterVarsity 主催のアーバナ宣教大会が実施されるため、ec がお休みになります。次回は 2010 年の年末を願っています。そのための実行委員長、また、働き人が立てられるようお祈りください。皆様を通しての主の働きが更に広がり、祝福されますように祈っています。

在 主

equipper conference 2008 実行委員長 中村千尋

**contact:**

equipper conference

c/o JCFN

3590 Elm Ave. Suite H

Long Beach, CA

90808-3951

**tel:** 562.427.1783

**fax:** 562.427.9028

**e-mail:**

equipper@equipper.org

**website:**

<http://www.equipper.org>